

Visiting Customer's House

我が家が
いちばん

www.yasunari-komuten.com/

お庭を愛でる 穏やかで 上質な住まい。 旅館のようなお風呂と 家事楽動線のある暮らし

スケルトン階段を設けた美しいリビング・ダイニング。
奥には多用に使える畳コーナーも。



落ち着いた色合いと
水平ラインが美しい外観。街並みに溶した存在感を放ちます。



庭に仕つらえた手水鉢は、岩をくり抜いた
造園屋さんの力作。水音が暮らした
癒しを与えてくれます。



広々としたウッドデッキに腰かけて、お庭を眺めながら
ゆっくり過ごしたいというご夫婦の願いが叶いました。

家づくりのきっかけ

今回のお宅は
防府市にお住まいの
〇様邸

ご家族 ● ご主人・奥様
工事担当の小林と編集スタッフがお宅に
訪問し、お話を伺いました。

奥様／もともと結婚前から「犬を飼いたいな」という気持ちがあって、アパートでは難しいので自然と家を建てようと思い始めました。私は木の家に憧れがあり、安成工務店さんのこともSNSで少し知っていたので、「こんな家がいいね」と夫婦でインスタを見ながら関心を持つようになりました。

ご主人／最初は特に安成さんに絞っていたわけではなく、いろいろ調べて、宇部の展示場に行ったのが大きなきっかけでした。奥様／あの大開口の窓に一目惚れして。契約後も最初はもっと小さい窓にしていたのですがやっぱり忘れられなくて、大きな窓にしたほどです。

他社も見ましたが、「土地はどの辺ですか」など現実的な話が多かったのに対し、安成さんは木や素材、家の魅力を語ってくれました。「家が本当に好きなんだろうな」というのが伝わって、「これから自分たちの理想が叶うかもしれないと思ったんです。」

こだわった点は？

ご主人／山口の展示場で見た吹き抜けの大きな窓がすごく印象的で、それはぜひ取り入れたいと思いました。家全体が明るくなりますしね。

奥様／私は庭ですね。緑を眺めながら過ごしたい気持ちが強くて、縁側風のデッキに憧れていました。外でふっと一息つける時間を大切にしたい。SNSもたくさん見ましたが、流行よりも機能性を重視して「ずっと快適に過ごせる家」を目指しました。

畳コーナーも最初から希望していました。ちょうど景色も見える位置で気に入っています。

ご主人／お庭は造園屋さんにほぼお任せでしたが、紅葉も入れてくださり、四季を感じられてとても気に入っています。水やりは大変ですが、草花の変化も楽